

首都圏・全国主要61自治体 学童保育徹底調査

待機児童、大規模施設数、保護者負担、お迎え義務……

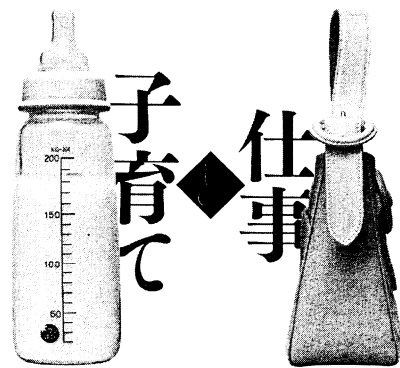
アンケートの読み方

①学童保育数 小学校数()内は運営主体別の数(○=公営、□=社会福祉協議会や公社、△=運営委員会、◇=父母会、◇=私立保育園などの法人、◇=NPO法人、◇=個人、◇=その他)、○=公設公営の学童保育を民間委託した数、◇=企業が運営主体で新設された学童保育の数、◇=民家やアパート、マンションを借りて実施されている数 ②自

治体として学童保育の設置運営基準を設けているか ③職員=1カ所あたりの人数が70人を超える学童保育の数、④施設=100人を超える数、⑤最大規模の学童保育の児童数

⑥定員があるか、⑦定員オーバーはあるか、⑧定員を増員した箇所はあるか ⑨適正規模は何人とするか ⑩何年生まで入れるか ⑪障害のある子ども ⑫待機児童は何人か

⑬開設時間 ⑭=平日、⑮=土曜日、⑯=学校休業日 ⑰保護者負担はいくらか ⑱お迎え義務はあるか ⑲学童保育の安全対策のマニュアル・指針はついているか。指導員に安全対策のための研修や講習は行っているか。⑳マニュアル、㉑=研修 ㉒全児童対策事業を推進し、学童保育事業を縮小や廃止することを検討、実施しているか ㉓学童保育の拡充策として何を検討しているか



子育て
仕事

全国61自治体徹底調査

学童保育 安全な自治体

共働き家庭を支える「第2の家庭」学童保育。数は全国で急増しているが、その質は、中身はどうなのか。単なる預け場所にしないために、徹底チェックしよう。

編集部 崔 麻砂
ライター 石臥薫子

台東区

①計18 小20(園17園) 職員17
施設1 園1(06年4月開設)

②区学童クラブ条例 ③園60 ④定員有 ⑤(定員に25%を乗じて受け入れ枠拡大) ⑥有 ⑦30人 ⑧3年 ⑨4年 ⑩7歳 ⑪18:00 ⑫8:30-17:00 ⑬8:30-18:00 ※延長18:00-19:00(土曜日除く、試行実施3カ所) ⑭4000円延長は別途1000円(育成料)2000~2400円(おやつ代) ⑮17時以降帰宅する1年生は原則お迎え。18時以降は義務有 ⑯有 ⑰有 ⑱検討していない
⑲待機児童の解消と通学の安全を考慮、学校内に学童クラブ機能を併せた全児童放課後事業を検討している

墨田区

①計26 小27(園23園) 職員13

②区学童クラブ条例 ③園1 ④園100 ⑤有 ⑥有 ⑦有 ⑧40人程度 ⑨3年 ⑩7歳 ⑪18:00 ⑫8:30-18:00 ⑬4500円 ⑭義務無 ⑮有 ⑯有 ⑰実施していない
⑱余裕教室等の活用

江東区

①計45 小43(園41園) 職員22
施設5 園13

②区学童クラブ条例 ③園17 ④園98 ⑤有 ⑥有 ⑦施設規模と職員配置による ⑧3年 ⑨7歳 ⑩18:00 ⑪8:30-17:00(私立では20:30も) ⑫5500円(育成料とおやつ代)私立8500~14500円 ⑬極力お迎えをお願い ⑭有 ⑮有 ⑯検討していない
⑰時間延長、06年度は4クラブで学校休業日に18時まで

目黒区

①計23 小22(園19園) 職員2

②区学童保育事業の運営に関する条例 ③園1 ④園102 ⑤定員+(定員×15%)の児童を受け入れる ⑥単独施設200㎡で50人 ⑦3年 ⑧6年 ⑨7歳 ⑩18:00 ⑪8:30-18:00 ⑫現行4000円で09年から6000円に ⑬お迎えは任意 ⑭有 ⑮有 ⑯すべての児童を対象とした「新たな放課後対策」について区民・有識者で検討中
⑰新設、受け入れ児童を増やす

大田区

①計72 小61(園70園) 職員2
施設2

②都の地区児童館設置運営要綱 ③園5 ④園91 ⑤有 ⑥有 ⑦有 ⑧児童館利用定員115人うち学童保育児の定員は40人 ⑨3年 ⑩7歳 ⑪希望で18:00、民間では希望で19:00 ⑫2500円(延長+2000~3000円)06年4月から4000円(延長1000円) ⑬できるだけお迎えをお願い ⑭有 ⑮有 ⑯検討していない
⑰学校の空き教室を利用して「フレンドリーおおた」を設置。今後この方針は変わらない

中野区

①計30 小29(園30)

③園55 ④有 ⑤有 ⑥有 ⑦3年 ⑧6年 ⑨7歳 ⑩18:00 ⑪9:00-17:00 ⑫5650円(保育料、おやつ代) ⑬有 ⑮有

千代田区

①計9 小8(園5園) 職員1

②区条例に基づく ③園65 ④有 ⑤有 ⑥有 ⑦30~50人場所により60人 ⑧6年 ⑨7歳 ⑩19:00 ⑪9:00-17:00 ⑫8:15-19:00(民間は8:15-19:00) ⑬育成料4000円(当分は2000円)おやつ代実費1500円程度 ⑭17時以降できるだけお迎え ⑮有 ⑯有 ⑰検討していない。小学校校庭等活用の子どもの居場所作り事業を05年度から実施しているが学童保育とは別事業
⑱学校等区施設を活用、民間による学童クラブを運営経費の一部を助成して奨励

中央区

①計7 小16(園7)

②区学童クラブ運営要綱 ③園3 ④園90 ⑤有 ⑥有 ⑦無 ⑧4年 ⑨6年 ⑩7歳 ⑪17:00(必要のある家庭については18:00まで) ⑫父母会管理で1800円(おやつ代) ⑬可能な範囲でのお迎え ⑭有 ⑮有 ⑯全児童対象とする「居場所作り」を推進中。当分の間、児童館における学童は併用する
⑰全児童対策事業「居場所作り」を展開中

港区

①計16 小19(園13園) 職員2 園1

②区学童クラブ運営要綱 ③園1 ④園87 ⑤有 ⑥有 ⑦有 ⑧小学校1クラスあたりの人数 ⑨3年 ⑩7歳 ⑪65※すべて「準学童クラブ」で受け入れ ⑫18:00 ⑬9:00-18:00 ⑭2000円(おやつ代) ⑮義務無 ⑯有 ⑰有 ⑱全児童対策事業推進中。学童保育の縮小と廃止はケース・バイ・ケースで進める
⑲学童クラブの適正配置や弾力的な運営を含んだ施設の充実。06年度に新築改修により定員を拡大する予定。07年度に新規施設を開設予定

新宿区

①計24 小30(園22園) 職員1 園1(児童指導業務のみ委託) 4 園1 園2

②区学童クラブ条例 ③園3 ④園98 ⑤有 ⑥有 ⑦有 ⑧40人ぐらい ⑨3年 ⑩6年 ⑪7歳 ⑫公営(18カ所) ⑬18:00 ⑭9:00-17:00 ⑮9:00-18:00、公営(4カ所) ⑯19:00 ⑰8:30-19:00民間(1カ所) ⑱22:00 ⑲8:00-22:00、民間(1カ所) ⑳22:00 ㉑8:00-15:00 ㉒8:00-22:00 ㉓公営6000円(おやつ代含む) ㉔4カ所で実施の延長利用1カ月2000円または1回200円、休日利用1日1000円、民間6300~13000円ほか ㉕義務無 ⑯有 ⑰有 ⑱未定
⑲学校内学童クラブの実施や民間学童クラブへの助成

文京区

①計24 小20(園24) 職員2 園2(06年4月)

②区育成室運営条例 ③園50 ④有 ⑤有 (1割増まで受け入れ非常勤1人加配。05年度は1カ所のみ50人まで受け入れ非常勤2人加配) ⑥おおむね40人程度 ⑦3年 ⑧6年 ⑨7歳 ⑩18:00 ⑪8:45-17:00 ⑫8:45-18:00 ⑬4000円(おやつ代は施設で別途徴収) ⑭義務無 ⑮無 ⑯有

「ねえねえ、これ、もうひっくり返してもいい？」
「一番乗りで「ただいま」と帰ってきた男の子が、匂いにつられて、ホットプレート覗きにきた。指導員が、子どもたちのおやつのお汁粉に入れるお餅を焼いている。その数なんと200個！」
ここは、埼玉県所沢市の学童保育「くれよんクラブ」。所沢駅周辺は高層マンションの建設ラッシュで、子ども数が急増。くれよんクラブの児童数も、4年前の73人から昨年107人に膨れ上がった。しかし、所沢市の敷地内にあるプレハブ平屋建ては、30人程度を想定した55平方メートル程度。そこに小学1年生から6年生までが、続々と帰ってくる。
お餅を焼き始めて1時間。やっとお汁粉の準備が出来た。1000人いると、食べるのもまた一苦労だ。八つのテーブルはあつという間に鈴なり状態。背中と背中、肩と肩がくっついている。2年生くらいの男の子がつぶやいた。
「あ、せまくなるしい！」
揃っておやつを食べるのは週に2日。残りの日は午後4時半までに好きな時間に食べる。
「本当は一緒に食べたいんですが、子どもの安全とストレスを考えると(指導員の野暮香世さん)」
夏は、クーラーが3台あっても利かず、お弁当は外で。昼寝は畳1畳に3人。子どもたちは些細なことでも苛つき、トラブルも増えた。「定員を設けると、待機児童が生

東村山市

①計16 小15(登16)

2市立児童館条例及び同施行規則... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

立川市

①計24 小20(登22 職2) 登職1(送迎車付きのサービス事業) 職1

2学童保育所条例等... 3都の基準の40人が理想だが現実には難しい...

調布市

①計18 小20(登18) ※05年度内に2カ所増設予定 職1

2市学童クラブ条例... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

三鷹市

①計20 小15(登19 職1) 登職1 職1

2都の要綱をもとに委託先でつくった運営要領... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

西東京市

①計26 小19(登26)

2都学童クラブ事業実施要綱... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

武蔵野市

①計13 小15(登12 職1) 職1

2都学童クラブ事業実施要綱... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

相模原市

①計65 小56(登55 登7 職3) 職8

2なし... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

さいたま市

①計119 小100(登74 登36 職2 職7) 登職7 職7 職32

2県の基準をもとに市の運営基準を作成中... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

静岡市

①計56 小85(登36 職20) 登職16 職16

2なし... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

広島市

①計143 小139(登143)

2市留守家庭子ども会実施要領... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

北九州市

①計124 小134(登122 職11 職59) 登職11 職59

2運営要綱あり... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

小平市

①計23 小19(登23)

2都学童クラブ事業実施要綱... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

多摩市

①計17 小21(登17)

2なし... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

国立市

①計7 小8(登7)

2なし... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

杉並区

①計48 小44(登47 職1) 登職1 職2(06年※業務委託) 職1

2区学童クラブ事業運営要綱... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

北区

①計49 小38(登49) 登職1 職2(06年) 職8

2区学童クラブ運営要綱... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

荒川区

①計21 小23(登12 職1) 登職1 職3(06年4月)

2区学童クラブの運営条例... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

板橋区

①計58 小54(登46 職9 職3) 登職11(05年度現在※1年に3ずつ委託の予定) 職6

2都学童クラブ事業実施要綱... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

練馬区

①計92 小71(登87 職1 職4) 登職1 職3

2区立学童クラブ指導方針/民間は区の「放課後児童等の広場事業」... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

足立区

①計87 小72(登12 登66 職4 職1) 登職1 職30(87年ごろ集中して住区センター建設時に近くの保育室を吸収) 職1

2区学童保育室条例... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

仙台市

①計113 小123(登84 職25 職4) 職15

2一部のみ運営基準あり... 3市の基準の40人が理想だが現実には難しい...

政令都市で超過密

100人を超えることがわかった昨年、保護者らは緊急避難策として、近くの店舗つき住宅を借りた。週代わりで1学年がそのスペースを利用する予定だったが、指導員の手が足りず、毎日は無理。年間140万円の家賃も負担が大変。赤池さんは言う。「不幸な事故が起きて初めて事態が動くなってことにならないことを切に願っています」

「ま」と帰ってくる「第2の家庭」学童保育(以下、学童)が、全国で急増中だ。宿題をしたり、おやつを食べたり、遊びに熱中したり、指導員が家庭と連絡を取りながら、子どもの生活を見守ることで保護者も安心して仕事ができる。全国ではこの5年で1.5倍の約1万5千カ所になり、利用児童数は65万人にのぼる。それでも、小学校に対する設置率は約65%。まだまだ整備が望まれている。草の根的に広がった学童は、1



横須賀市

①計33 小13(審33) 審18

②なし③ 総額110000④114⑤クラブによる⑥面積は保育所の設置基準を参考に適正規模を考へる⑦3年と参加を希望する児童(実態として6年)⑧把握していない⑨18:00※-19:00も。クラブにより異なる⑩平均17510円※クラブにより異なる⑪原則としてお迎え⑫無 審実施予定⑬現在は検討していない⑭05年12月に設置した検討会において学童クラブを含めた放課後の児童の居場所のあり方を検討

市川市

①計43 小39(審43)

②なし③ 総額30000④ 審有 審有 審有⑤児童1人当たり1.65㎡。余裕教室なので40人⑥3年。定員に余裕がある場合は4年の夏季休業期間未日まで⑦ 審67⑧18:00-18:30⑨18:00-18:30⑩10000円(保育料、おやつ代)⑪文書等でお迎えはしていないが義務無⑫ 審有 審有⑬現在は検討していない⑭06年度より指定管理者制度の導入で社会福祉法人市川市社会福祉協議会を指定管理者として指定する予定

松戸市

①計38- 小44(審15)23 ※すべて設立から民営審1(一時的な分室として2)

②市の放課後児童クラブ運営指導要綱③ 総額100000④ 審有 審有 審有⑤集団保育可能な20人から最大40人程度⑥3年(実態として6年)⑦ 審8⑧18:00-18:30⑨18:30-18:00ともにクラブにより19:00⑩約15000円(準要保護約8000円、高学年約12000円)⑪お迎えをお願い⑫ 審有 審有⑬現段階では検討していない⑭09年までに放課後児童クラブがない地域へ放課後児童クラブを設置する予定。並行して老化等による施設の建て替え、利用人数増等に伴う整備を随時実施できるよう検討中

川口市

①計48 小48(審6)42 審15

②県放課後児童クラブ運営基準③ 総額60000④ 審有 審有 審有⑤35-40人⑥3年⑦ 審67⑧18:00-18:30⑨62000円(保育料、おやつ代)⑩お迎えをお願い⑪ 審無 審有⑫検討していない⑬県の基準をもとに施設整備について検討

越谷市

①計27 小29(審23)審2 審1※ほかに幼稚園や保育園の学童室) 審1

②県の運営基準③ 総額30000④ 審有 審有 審有⑤40人ほど⑥3年⑦ 審38⑧18:00-19:00⑨18:00-19:00⑩62000円(保育料、おやつ代)。増額検討中⑪原則お迎え⑫ 審無 審有⑬学童保育事業と全児童対象事業を並行して検討⑭施設の建て替え、拡充

志木市

①計8 小8(審8)

②県の基準にはほぼのっとりしている③ 審66④ 審有 審無 審有⑤35-50人⑥3年⑦ 審67⑧18:00⑨60000円、増額検討中⑩18:00まで預ける場合はお迎え義務有⑪ 審無 審有⑫検討しない⑬緊急時の受け入れを実施するため一時保育の制度発足

名古屋市

①計196 小260(審16)審180

② 審16(児童館内実施分) 審53

③市の助成要綱の設置運営基準等④ 審48⑤定員は各運委が決定⑥運委は3年(実態として6年)、市社協は3年⑦ 審0⑧13カ所18:00-18:30、5カ所18:30-19:00、6カ所18:00-19:00にそれぞれ延びた⑨運委平均17770円/市社協平均5000円⑩各運委により異なる⑪ 審無 審無⑫検討していない。全児童対策事業であるトワイライトスクールと学童保育を並行して実施⑬運委は助成内容の拡充。市社協は指定管理者制度のもとでサービスの充実

997年に初めて児童福祉法で「放課後児童健全育成事業」として法制化された。しかし、国の設置運営基準もなく、都市部の学童では、定員を大幅にオーバーしても子どもたちを詰め込む大規模化が進む。アエラのアンケートでは、100人以上が詰め込まれる大規模学童が特に首都圏以外の政令指定都市に多いことがわかった。適正規模で整備を進めるには設置運営基準が不可欠だ。しかし、アンケートでは「特に設けていな

い」か、各自自治体の条例の運営要綱などを挙げるところがほとんどだ。その内容は、「指導員を置く」「清潔な場所である」程度が多いようだ。厚生労働省でも「いまは数を増やすのが先。こちらで基準などをつくれれば、流れに水を差す」という姿勢にとどまる。そんな中で、全国に先駆けて2004年、学童の運営基準を作ったのが埼玉県。「学童はこうあるべき、という共通理解を築くため(子育て支援課)との判断から

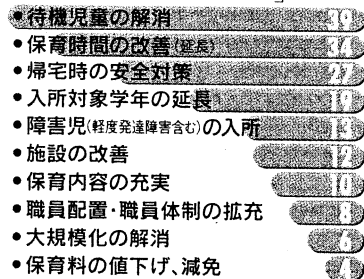
充実地域に引越しも

父母や指導員らで作る埼玉県学童保育連絡協議会の森川鉄雄事務局長も「私たちの声が相当反映された」と評価する。この基準をもとに、各学童の現状を毎年点検し、結果も公表。まだ2年だが、すでに1人当たりの面積や常勤職員配置などが見直された。

1人当たりの面積で県内ワースト1だった草加市は、学校の1教室に70人以上が入るなど大規模化していた学童からの要望にこたえ、2教室が利用できるように改修費用を負担した。集団規模も基準通り40人以下に。運営するNPO「草加・元気つ子クラブ」でも、

保護者が自治体に強く要望していること

【複数回答】



効果を実感している。「指導員の目が行き届くようになり、保護者には子どもの様子が細かく知らされるようになった。運営基準のお陰で改善要求もしやすくなり、市も予算付けするのになかなか説得しやすくなったのでは」学童の拡充に力を入れる「やる気のある自治体」と、そうでない自治体との差が、県内でもますます鮮明になっている。やる気のある自治体に、住民が引越すといった動きも出てきているようだ。学童を拡充する動きの一方で、本来担ってきたきめ細かいケアに目をつぶらうとする自治体もある。

毎日ホラー映画上映

川崎市在住の会社員清水佳子さん(40)は、小学校5年生と2年生の子どもがいる。知人の子が学童保育に入れず寂しい放課後を過ごしたので、誰でも入れる「わくわく」はすばらしいと思う。だが、それ以外では、疑問に感じることも多い。「わくわく」はあらゆる点で拘り定規だ。夏でも、午後4時半を過ぎたらお迎えに行かねばならない。清水さんの帰宅は午後7時半。上の子が習い事で不在の日、小2の息子は3時間、1人で家で過ご

る。全児童対策事業に学童機能を取り込む動きだ。全児童対策事業(以下、全児童事業)とは、留守家庭に限らず、すべての小学生が行きたいときにいつでも行ける「居場所」を学校に設置する放課後事業だ。川崎市では「わくわくプラザ」を03年、全校に設置、学童に代わりうるとして、40年の歴史がある学童を廃止した。安全な学校のなかに子どもの遊び場所がほしいという要望は強い。だが、それで学童の代わりになるのか。「全児童事業そのものは、ぜひとも推進すべきだが、学童保育とはまったく別。誰が来るか決まっていないう「遊び場」と学童保育を一緒にはできません。来る子どもも固定していなければ、責任をもって生活の場はつけない(全国学童保育連絡協議会の真田祐さん)

